

三條北ロータリークラブ週報

No. 44



ゴードン R. マッキナリー RI会長 「世界に希望を生み出そう」
 第 2560 地区：米山忠俊ガバナー 「ロータリーの心で友情を深めよう」
 三條北 RC：森 宏 会長 「GLOBALに活動しよう」



会長：森 宏 幹事：安藤 宰 SAA：福岡 信行

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「地区研修・協議会 報告会」
- ◆本日の出席：54名中35名
- ◆先々回の出席率：54名中40名 74.07%
(前年同期 79.25%)

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

5/25～29 シンガポール国際大会

米山忠俊、石黒隆夫、瀧岡 茂

6/1 地区研修-協議会 米山忠俊、石黒隆夫

石川勝行、武田恒夫、森 宏

松山浩仁、金子太郎

福岡信行、小林伸行

* 本日の配布書類等

- ・月信 6月号(閲覧)
- ・ロータリーの友 6月号
- ・会長幹事 SAA 慰労会のご案内

会長挨拶：森 宏 会長



皆さんこんにちは。

先週土曜日に南雲年度の地区研修・協議会がアオーレ長岡で行われ、本日は松山さん、石黒さん、福岡さん、そして武田会長エレクト、報告よろしくお祈りします。私も職業奉仕委員長として分科会に参加しましたが、今年から研修の方針が変わり、講義を聞く形式から参加する研修となり、分区ごとのグループに分かれ、第4分区の各クラブの職業奉仕委員長と話し合いました。だいたいどのクラブも会員卓話や会員の職場訪問の形式で行っており、当クラブでは、去年は社会奉仕委員会と一緒に、寄附の贈呈式で三條市立大学を訪問したことで、今年には県央基幹病院訪問を予定している話をしました。

本日は、例会終了後有志でここからバスで出発し、まず明日霞が関カントリークラブでゴルフ、明後日

東京南ロータリークラブ訪問に出かけてきます。私は3月の東京銀座ロータリークラブ訪問が叶わなかったもので、大変楽しみにしております。では報告会よろしくお祈りします。

幹事報告：齋藤孝之輔 副幹事



- ・米山ガバナーより、「米山年度感謝の集いのご案内」

日時：6月29日(土)16:00～18:00 会場：餞心亭おゝ乃

- ・南雲ガバナーエレクトより、

「2024-25年度地区研修・協議会の本会議録画DVDの配布について」

各クラブ上限1枚、希望により配布

「ロータリー大阪・関西万博 開幕祭のご案内」

日時：2025年4月12日(土)16:30～ 会場：大阪国際会議場

- ・高橋地区ラーニング・ファシリテーターより、

「2024-25年度地区研修・協議会 第1セッション ラーニング補遺」

- ・南雲ガバナーエレクト事務所より、

「地区大会のご案内」・「地区大会記念親睦ゴルフ大会のお知らせ」チラシ

- ・第4分区杉山ガバナー補佐より、

「2024-25年度クラブ協議会・グループ別公式訪問・他についての会議のご案内」

日時：6月11日(火)11:30～13:00 会場：燕三條ワシントンホテル

- ・RIより、6月のロータリーレートは1ドル157円です。



第12回 役員理事会議事録		
開催日時	令和6年6月4日(火) 11:30~12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 16名(委任状 2名)/16名	
	森 宏、武田恒夫、丸山 勝、安藤 幸、佐藤義英、福岡信行、松山浩仁、石川友意 石川一昭、齋藤良行、石黒隆夫、野崎喜嗣、石丸 進、外山裕一、長谷川哲昌、齋藤孝之輔	
協議事項	協議結果	
1. 三条市青少年健全育成市民大会の協力 についての件	協力する。	承認
2. 退会者の件	再度継続をお願いします。	承認
3. 次年度予算(案)について		承認
4. 年会費(案)について		承認
5. その他		

ロータリー財団 BOX

6月4日現在累計 513,000円

石川 一昭 君 本日の地区協発表の皆様、御苦勞様です。
 米山 忠俊 君 平岡さんの一日も早い快復を願います。
 森 宏 君 地区研修・協議会報告会、宜しくお願いします。
 花井 知之 君 本日出かけになる皆さん、気を付けて行って来てください。
 無事のお帰りとと思い出話と多額のロータリー財団への寄付、お待ちしております。



米山奨学 BOX

6月4日現在累計 284,000円

森 宏 君 協力します。
 星野 義男 君 報告会の発表者に感謝します。
 松山 浩仁 君 ワイフの誕生祝いにとられて、米山のテーブルに座ってとられて出費がかさみますが、今日は地区協の報告も重なり、よろしくお願ひします。
 金子太一郎 君 本日地区研修協議会の発表、よろしくお願ひします。
 羽賀 一真 君 車を中古のアルファードに乗り換えました。ハイブリッド車は初めてなので、回生ブレーキでのバッテリー充電が面白くて環境にも優しいようで、運転してて楽しいし家族も大喜びです。



スマイル BOX

6月4日現在累計 931,000円

森 宏 君 地区研修-協議会の二次会、長岡駅前の店で1人3,000円、安く済んで楽しかったです。
 武田 恒夫 君 地区研修・協議会おつかれさまでした。益々気合が・・・
 齋藤孝之輔 君 地区研修・協議会 参加された皆様、大変ご苦勞さまでした。事情があって欠席してしまったので、本日しっかりと勉強させていただきます。
 石丸 進 君 松山さん、石黒さん、福岡さん、ご苦勞様で御座います。
 外山 裕一 君 BOXに協力。
 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
 落合 益夫 君 BOXに協力。
 丸山 勝 君 BOXに協力します。
 石黒 隆夫 君 シンガポール国際大会から無事に帰ってきました。餞別は無かったのでおみやげはありません。あしからず。
 澁岡 茂 君 38年目にして初めて国際大会シンガポールに参加しました。世界各地から多くのロータリアンがにぎやかに過ごしてました。一生の思い出となりました。





次年度 社会奉仕委員会
松山 浩仁 委員長

去る6月1日(土)、アオーレ長岡にて約600名のロータリアンが参加し2560地区の研修・協議会が開催されました。北クラブからは米山ガバナーを初め9名の参加となり今回は三条の他クラブと共に信越線で参りました。森会長のみ新潟から新幹線で集合というカタチでした。

10時に開会し一連のセレモニーの後、我々が米山ガバナーの挨拶から始まり午前中はパストガバナーの高橋秀樹さんが今回は地区ラーニングファシリテーターという立場で「国際ロータリーの今」と題して講演を行い午後は各セッションに分かれ発表会を行いました。

私は第3セッションの社会奉仕の部会ですが三条RCの野水さん、吉田RCの瀬戸さん、三条南の荒澤さん、分水RCの小川さん、三条東の遠藤さんと同じグループでディスカッションさせていただきました。次年度地区内では38クラブから補助金申請がありその内25のクラブが活動の種類を「地域社会の発展」としています。地区社会奉仕委員長、長岡西RCの青木委員長は今年度新たなステージとして分区内のグループ化を編成し連携して奉仕活動が出来るように勧めていきたいという考えです。他の分区の中でもあったフードバンクへの支援などは少なくとも三条の4クラブなどで連携して支援活動が出来るのではないかと結論に至りました。

懇親会は新潟ケントスバンドのよるオールディーズ演奏で大変盛り上がりました。

帰りの電車時間が中途半端だったため南クラブ、東クラブのメンバーと数人で寿司居酒屋で時間調整からの殿町へと消えていったロータリアンでした。



次年度 ロータリー財団委員会
石黒 隆夫 委員長

第5セッションのロータリー財団委員会に参加しました。委員長は佐藤真パストガバナーです。委員長からはロータリー財団に興味を持ってもらいロータリー財団を活用していただきたいという挨拶があり続いてロータリー財団の説明がありました。

「世界でよいことをしよう」という標語を掲げロータリー財団は世界で活動しています。ロータリー財団は1917年にアーチクラフによって提案され1928年国際大会でロータリー財団と名付けられたことに始まります。

「ロータリー財団の定義」ロータリークラブ及び地区を通じて実施される、承認された人道的及び教育的活動のために寄付を受け付け、資金を分配する非営利団体です。

「ロータリー財団の使命」ロータリアンが人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困を無くすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるように支援することである。

「地区委員会基本方針」

1. ロータリー財団の使命を理解し各クラブへの浸透を図る。
2. 全クラブが地区補助金を活用できるように推進する。
3. 全クラブがガバナーの地区財団目標数値を理解し達成するように促す。
4. ポリオ根絶に向けて啓発活動を行い会員の理解を深める。

「ガバナー地区財団目標数値」

- ・年次基金 1人150ドル
- ・ポリオプラス 1人30ドル
- ・恒久基金ベネファクター 1000ドル 10名以上
- ・ポール・ハリス・フェロー 新規承認者 54名以上
- ・ポール・ハリス・ソサエティー 新規承認者 10名以上

補助金委員長より来年度から地区補助金申請と報告がウェブシステムになる事が報告されました。その後ロータリー財団に関しての感想をグループディスカッションで行われました。ロータリー財団が複雑で理解しにくい事や地区財団目標数値を達成するための寄付を集める工夫や苦勞の話が多くありました。



**次年度
青少年奉仕&ライラ委員会
福岡 信行 委員長**

第4セッション 青少年奉仕委員会に参加した報告をします。

青少年奉仕委員会はインターアクト委員会、ローターアクト委員会、ライラ委員会、青少年交換委員会の小委員会で構成され、それぞれの活動報告と活動予定が紹介されました。

インターアクト委員会は12~18歳、中学生から高校生が対象で主に高等学校のインターアクトクラブの活動を支援しています。県内では9つの学校を8クラブが支援をしています。第4分区でインターアクトクラブのある学校はありません。

活動として年次大会が7/29・30日新発田で行われます。12月に献血活動。国際交流活動では、当2560地区と2840地区(群馬)と合同で台湾の学校と相互交流をしています。

スポンサーになっているクラブからは、高校生との交流で活気をもらっている。とか、学校のクラブ活動扱いになっていて、クラブからの費用はほとんどかからない。という報告もありました。ぜひ学校を回ってインターアクトクラブを増やして欲しいとのことでした。

次にローターアクト委員会は18~35歳の青年男女がリーダーシップの能力を磨き、それぞれの地域社会のニーズに取組み親睦と奉仕活動を通じて、より良い信頼関係を推進する機会を提供するローターアクトクラブへの支援・指導をしています。2560地区に9つのクラブが活動しています。その一つに三条ローターアクトクラブがあり、斎藤副幹事の会社の社員さん一人メンバーで、現在会長職で活躍されています。会員数が減少していますが、横のつながりは強く地区内で協力し合いながら活動しています。なかには会員同士で結婚

も何組もあるそうですし、ローターアクトからロータリアンになっているクラブもあります。ぜひロータリアンの皆さんから活動や行事に積極的に参加してほしい要望がありました。会員増強にも協力をお願いしますとのことでした。

続いて、ライラ委員会です。「ロータリー青少年指導育成プログラム」ライラ研修を行います。今回は、経済や金融について学び、自らのお金がどのように社会を動かし、役割を果たしているかを理解する機会とします。日程は2025年3月29~30日 村上で開催です。1日目に日銀新潟支店長の講演、野村證券の金融出張授業。瀬波温泉で懇親会。2日目は村上の「人形様巡り」「屏風祭り」など村上の町おこしの成功秘訣について講演を受け、その後「人形様巡り」を実際に見てもらいながら学びます。若い世代の経済や金融に関する理解を深める機会となります。募集の際には、多くの参加をよろしく願います。

最後に青少年交換委員会。交換留学を通じ語学研修だけでなく、派遣した学生が成長し、交流を深めることで、信頼の輪が国内のみならず世界的に広がることで世界平和を目指します。南雲年度より長期留学4名、短期3名の派遣を行います。これはドイツ・カナダですが、これから台湾派遣を復活させる予定です。

交換留学の募集要綱をご覧になっていない会員が多いの、全会員に募集要綱を配って幅広い人材を募集します。

青少年奉仕委員会は他の奉仕委員会と違い、ロータリアンが奉仕するのではなく、青少年が奉仕できるようにロータリアンが奉仕を教える委員会と言われてました。まずは自分が教える知識を経験を積みねばならないと感じセッションを終えました。





次年度 武田 恒夫 会長

出席者が 600 名でした。

午前中はアオーレ長岡で米山ガバナーからの挨拶から始まり、高橋秀樹地区ラーニングファシリテーターからご挨拶と、当日の目的を話されました。その後地区役員の紹介の後南雲ガバナーエレクトより国際競技会報告並びに新年度地区運営方針を発表されました。続いて新年度予算についての説明、ガバナー公式訪問について(合同による公式訪問)説明と目的を発表されていました。

講演として、高橋秀樹ラーニングファシリテーターによる「国際ロータリーの現在(いま)」と題し約一時間の講演でした。

昼食をはさんで私は、第一セッションで長岡グランドホテルの移動し一時間半の研修でした。基本は会長・幹事として不安を解消し「自信」を持つ。MyRotary の活用を積極的。

第一セッションは会長・幹事・ガバナー補佐のメンバーでした。テーマは会長・幹事・ガバナー補佐の役割と覚悟についてでした。新年度は公式訪問も合同ということもあり「ロータリー地域協同ネットワーク(緊急連絡網)」を重視する。それにはカバナー補佐との連携を今まで以上に強化し情報を共有することが重要である。

具体的には第四分区の会長・幹事会を年 4 回位行う。既に一回集まっていますが来週の 11 日に 2 回目の会長・幹事会が開催されます。会長への研修のポイントは例会の出席率を高める。これが最大のテーマである。出席率を高める例会の楽しさや、仕掛けなど様々な角度から出席率を高められるネタを作れるかが大事である。と説明を受けました。

ガバナー公式訪問時の質問で多いのが会員の増強に関する質問。それから会長挨拶のネタが続かない。実は私も恐れているテーマです。会長挨拶の例題としてネタの提供がありました。

1 か月を 1 クールとして

1 週目 今月のテーマから

2 週目 ロータリーの友、ガハナー通信からの抜粋

3 週目 自身の奉仕活動や共感した奉仕活動

4 週目 地域のトピックス など。

この繰り返しだとネタに困らない(余計にハードルが上がりますが・・・)他に ロータリー全般の話題、年度の活動の話題、クラブ奉仕の話題、地域のニーズ 他クラブや他地区の話題、刻々と変化するロータリーの規定やおもしろ話題など MyRotary で探してみる。Yahoo の「今日は何の日」を毎回使ってませんよね～ と釘も刺されていました。

いずれにしても基本はロータリアンで良かった、と実感出来る例会にする。そうすれば出席率も上がる。ロータリーに興味を持ってもらうことです。奉仕の理想を実践するアイデアや機会が増える、会長挨拶は全員そんな気づきを提供できることを期待します、と締められました。

私にはハードルが高すぎると実感した研修でしたが私なりに役に立てるように行動していこうと思います。





地区研修委員会 副委員長
 研修小委員会 委員長
 地区研修チーム 関川 博 様 (三条 RC)

南雲年度ガバナー補佐の総意に基づき、ガバナー補佐研修パート3を5月1日に実施いたしました。米山年度地区研修委員会としては、南雲年度ガバナー補佐を対象にガバナー補佐研修パート1を2023年8月19日に実施、パート2を同年10月1日に実施いたしました。パート1では、ガバナー補佐の基本として、従前のIM開催とガバナー公式訪問随行をメインとするだけでなく、「担当クラブを支援する」ことが本来の任務であるという内容で実施し、パート2では、「ガバナー補佐の役割」を深掘りし、必須任務のひとつである担当クラブの「クラブ協議会」への参加をシミュレーションするという内容でした。

ガバナー補佐の役割は、クラブへ寄り添い、クラブ支援としてガバナー組織およびガバナーとの橋渡しを行うという大役ですが、その中でもクラブ協議会へ参加し、クラブの現況を把握しガバナーへ公式訪問前に報告するという流れは、体験により理解を深めると考えました。またガバナー補佐全員よりパート2で行ったシミュレーションを更に体験したいとご意見を頂戴し、再度その部分だけを全員が体験できる「模擬クラブ協議会」開催を目的として今回、予定になかったパート3として実施いたしました。

開催に際し、模擬クラブ協議会の資料として架空クラブの「お伺い書」と「現況報告書」を事前にお配りし、当日はその内容を基にクラブ協議会を開催する仕立てにいたしました。

まずは高橋地区研修チームリーダーがガバナー補佐役、私がクラブ会長役でクラブ協議会の進め方や、ガバナー補佐としての振る舞いを実演し、その後分区毎に順送りでガバナー補佐役とクラブ会長役の両方の立ち位置が経験できる仕立てにいたしました。

ガバナー補佐の皆様は、ロータリー経験の長い皆様であり、ここまでの間ガバナー補佐候補として十分に研修や会議を経験してこられただけあって、現実的であり実践さながらの展開に、高橋地区研修チームリーダーともども付け加えることは一つもありませんでした。

終了後も、みなさんより自信になったとの評価をいただき、やはり座学より経験するラーニングそしてファシリテーションの有効性を今回も感じた次第です。

また、別件ですが研修の冒頭、高橋地区研修チームリーダーよりアーチックRI会長より提言されている「ロータリー3年間目標と計画」の説明がなされました。今までのクラブにおける3年間の実績を数値化し6月30日まで報告することや、今後クラブセントラルにクラブ目標の入力が必須となることなどから、今後一層クラブ支援が必要だと緊張感が走りました。



高橋地区研修チームリーダーより3年目標と計画説明

ガバナー補佐役とクラブ会長役をそれぞれ経験し、南雲ガバナーエレクトの講評で終了いたしました。



模擬 伺い書と現況報告



模擬 高橋ガバナー補佐役と関川クラブ会長書



模擬 ガバナー補佐同士で実施 6